

第22回乳癌学会九州地方会
乳癌領域における画像診断最新情報

「乳房部分切除時の適切な切除範囲の決定に
必要な画像診断」
(症例提示)

国立病院機構九州医療センター 乳腺センター
松林（名本）路花



The Japanese Breast Cancer Society
since 1992



筆頭演者の利益相反状態の開示

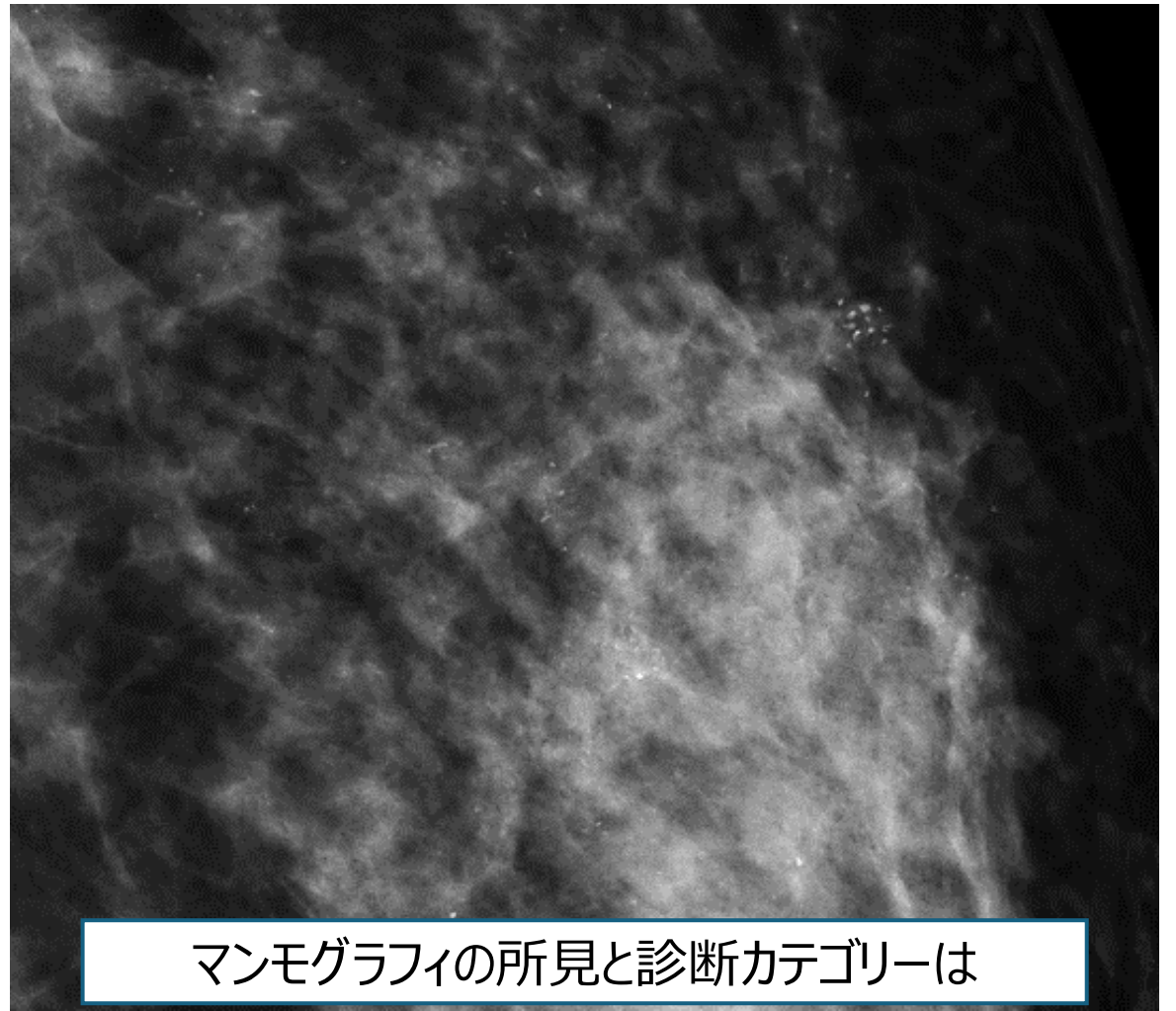
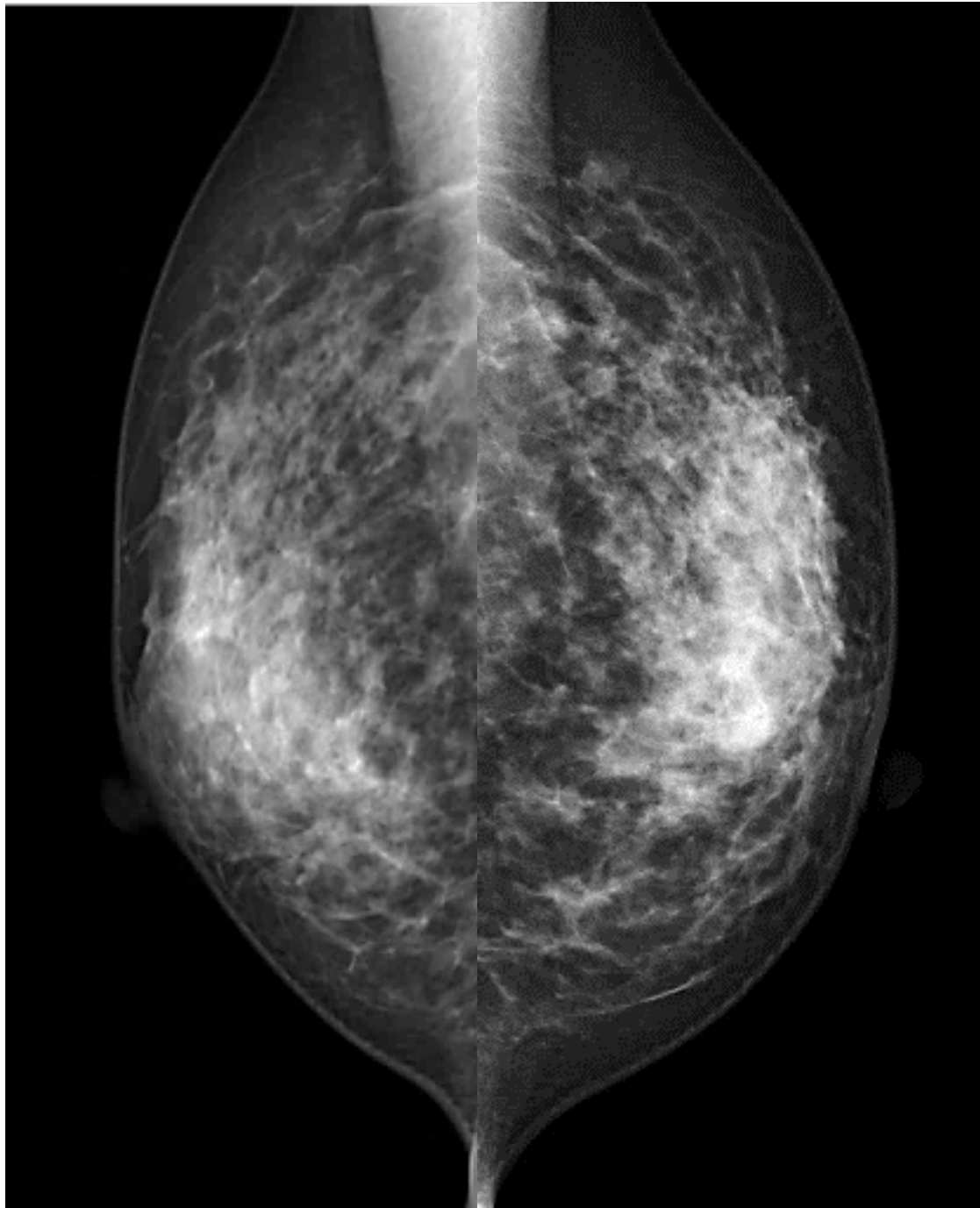
すべての項目に該当なし

今回のテーマにあたり

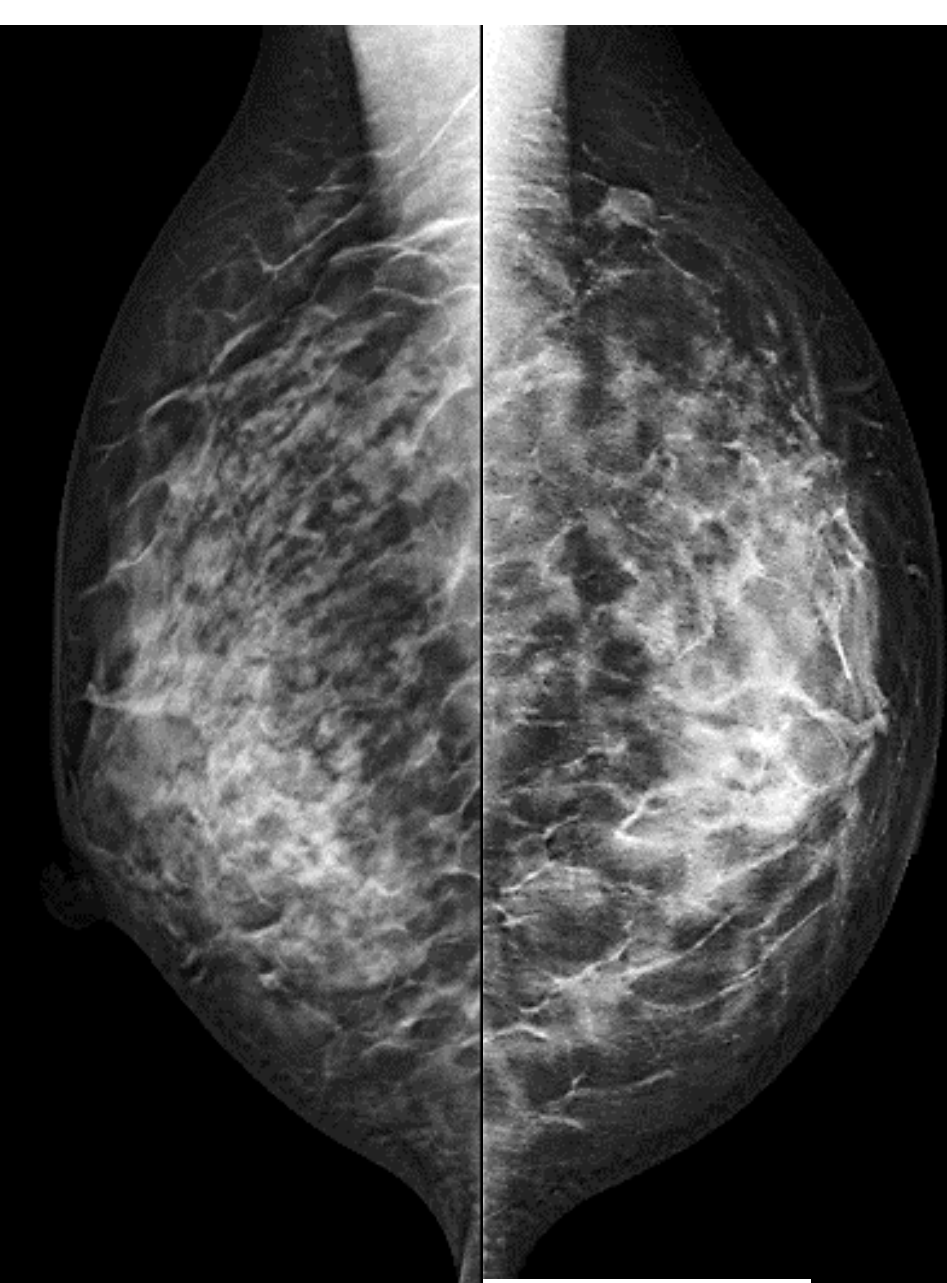
- 乳房部分切除術を考慮する場合に留意すべきと思われる画像所見を中心としました
- 症例により、所見をより明瞭とするため画像の条件を変化させています

症例 1

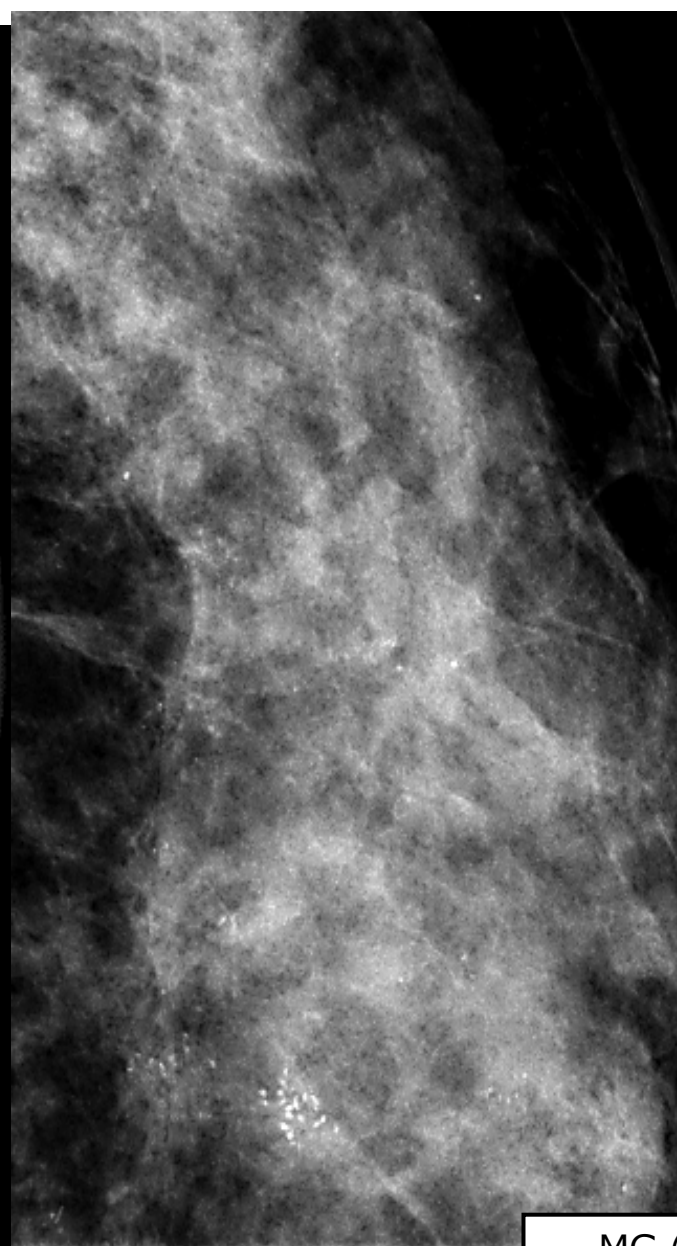
40代女性、左乳房上部のしこり



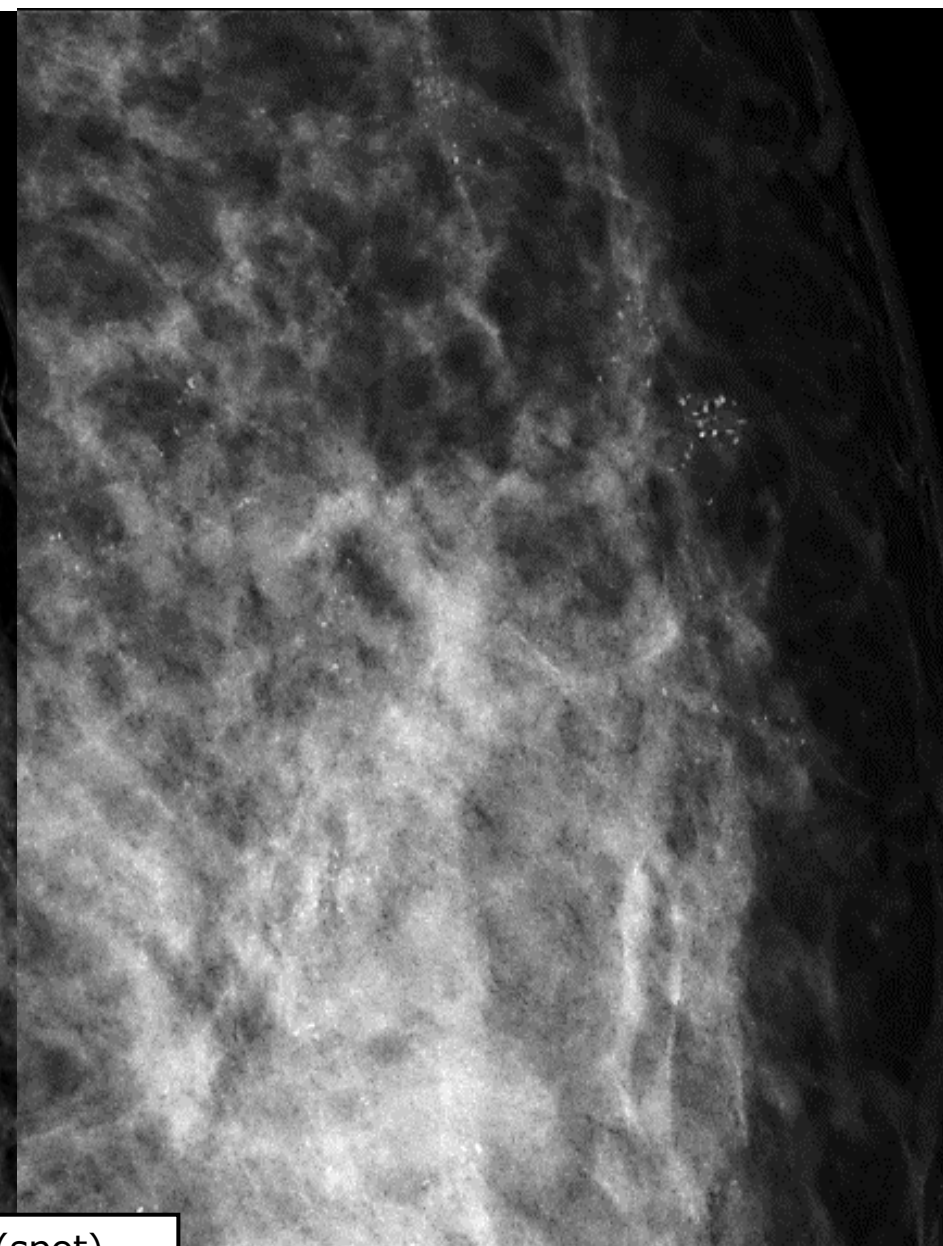
マンモグラフィの所見と診断カテゴリーは



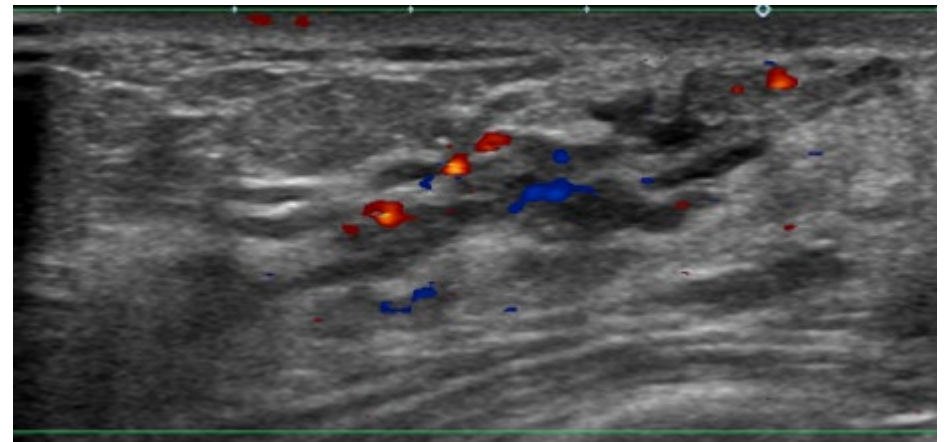
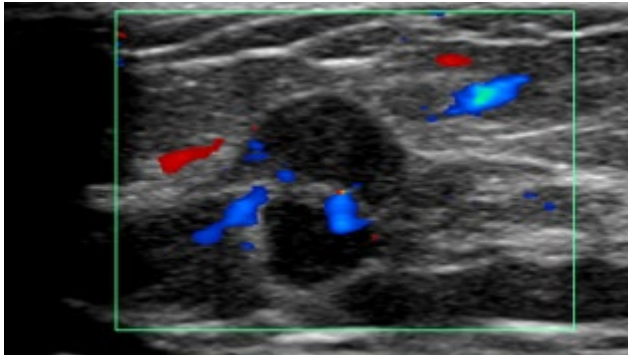
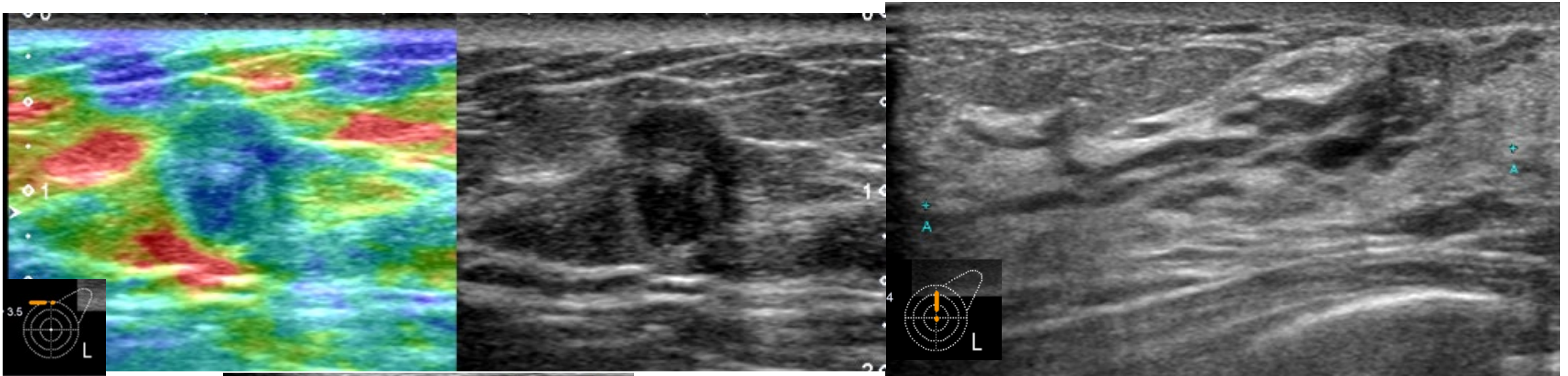
MG (tomosynthesis)



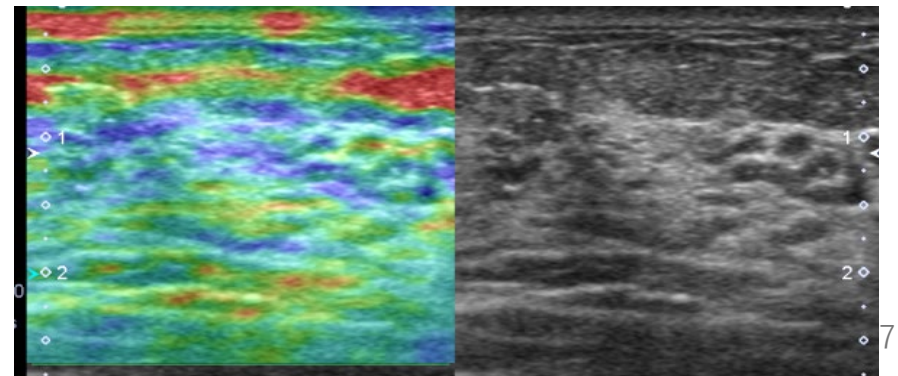
MG (spot)

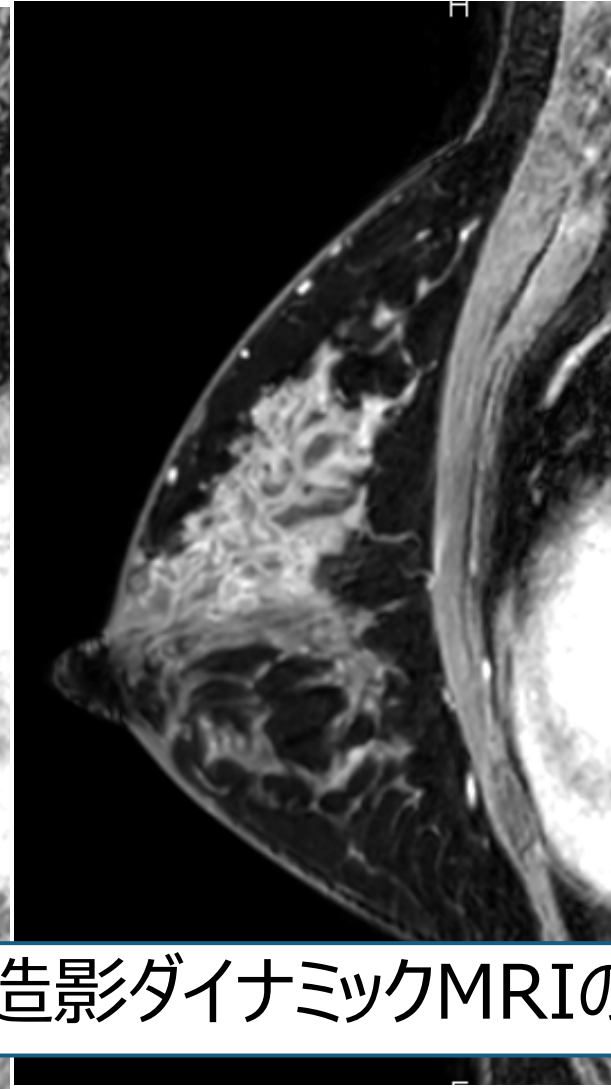
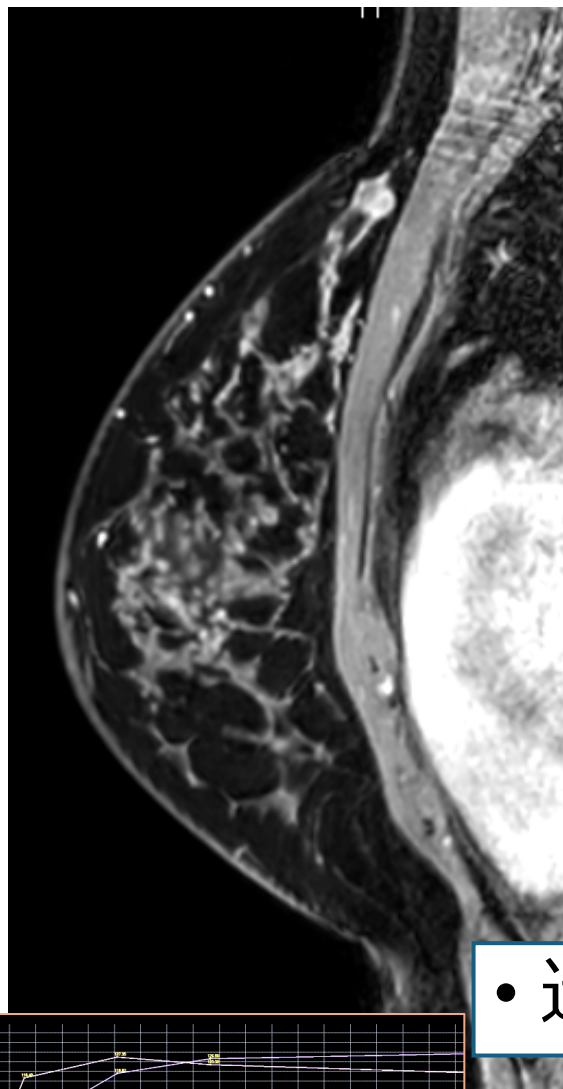
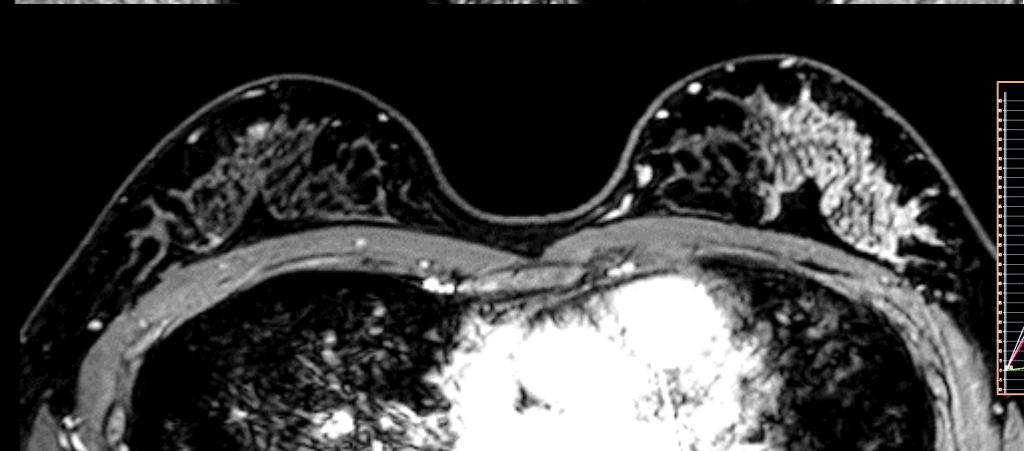
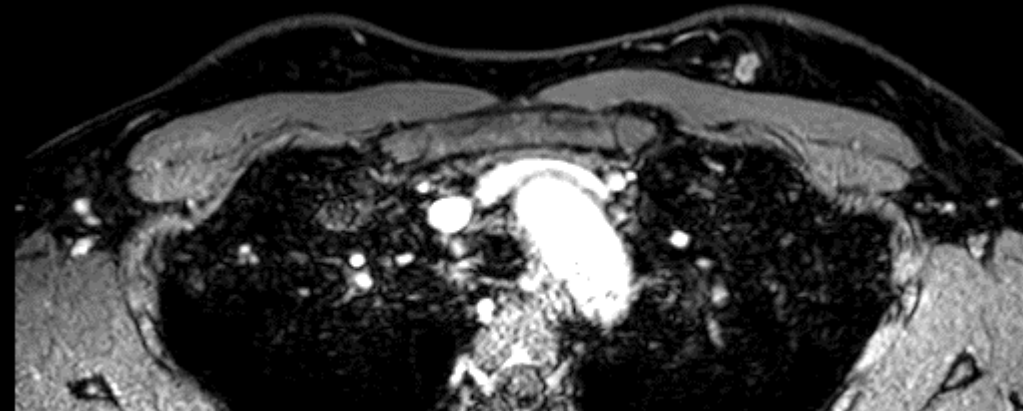
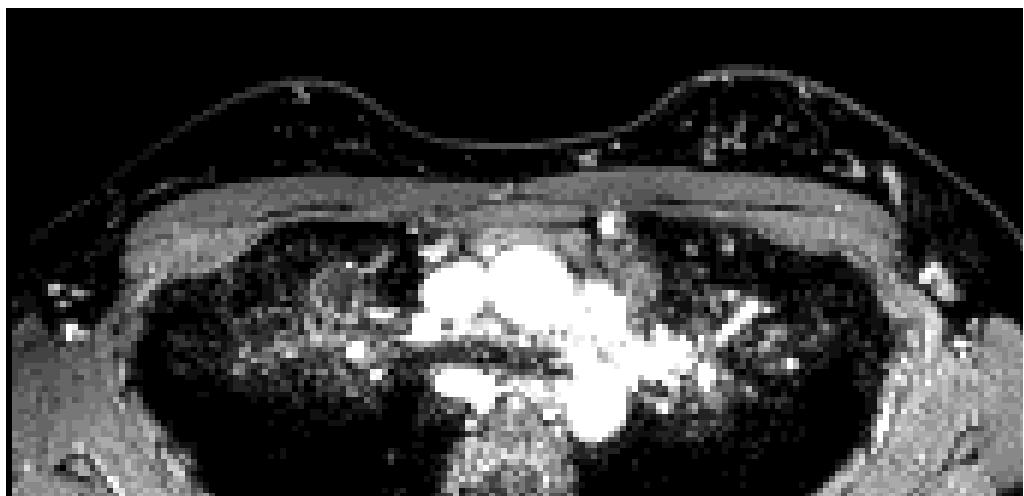


- トモシンセシス、スポット撮影にて明瞭となった所見は

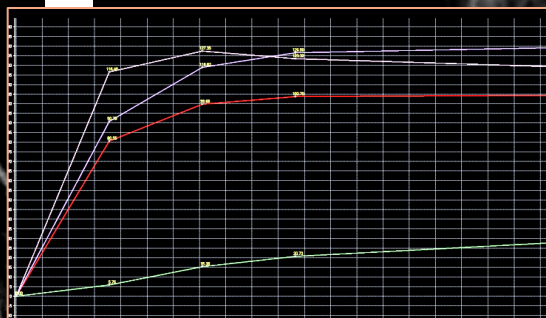


- 超音波検査の所見と、推定される疾患は





• 造影ダイナミックMRIの所見は



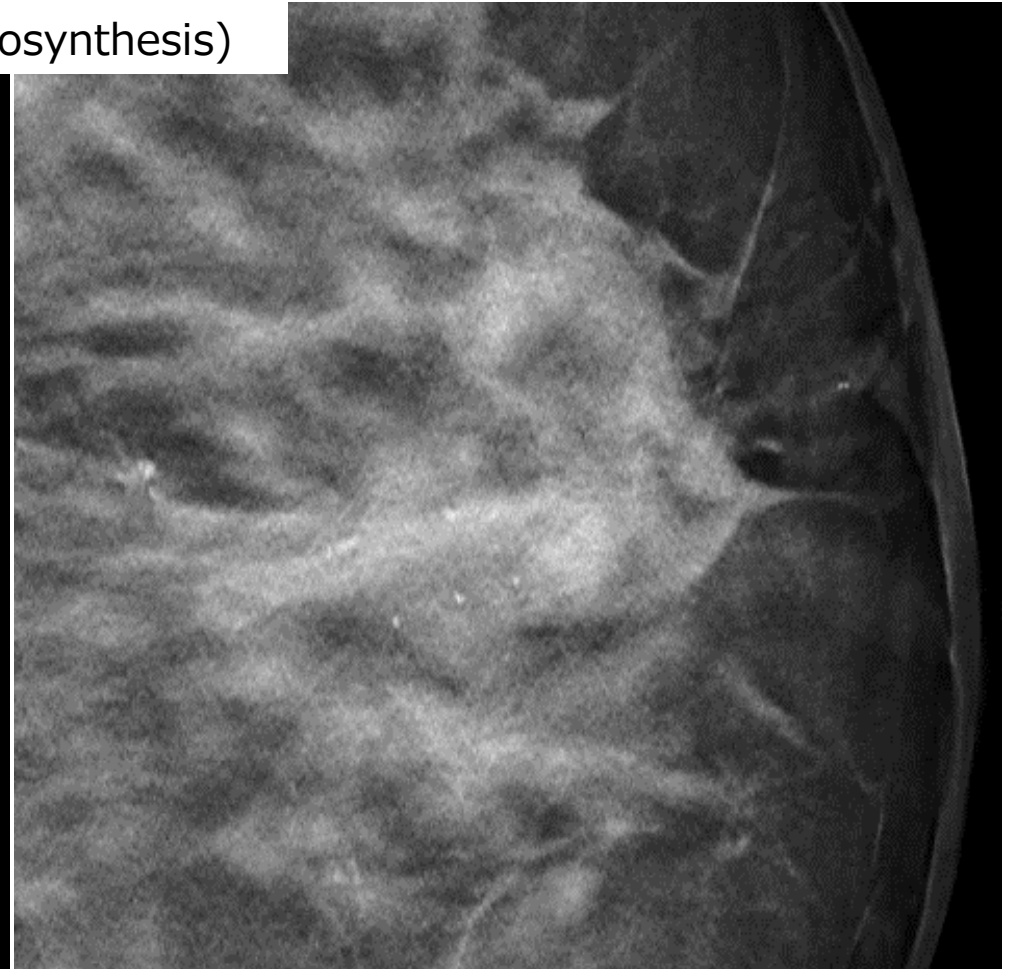
- これまでの画像で推定される病理像は
- 適切と思われる術式は

症例 2

50代女性、検診マンモグラフィにて左FADを指摘

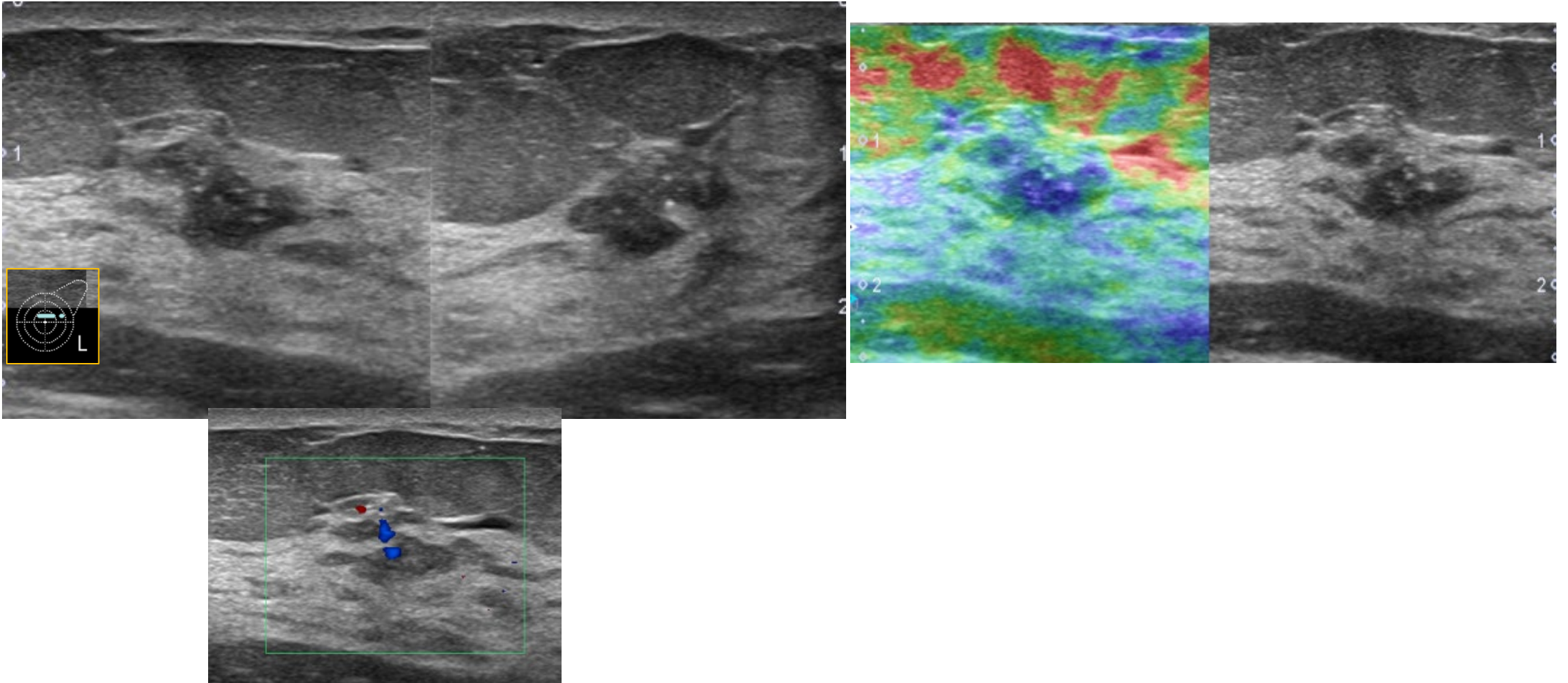
マンモグラフィ

MG (tomosynthesis)



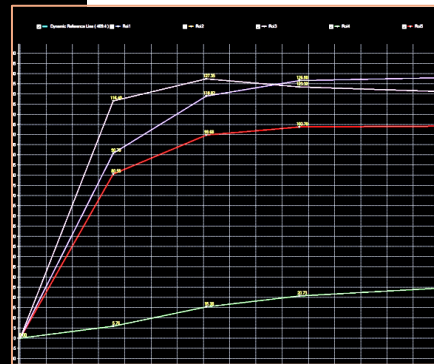
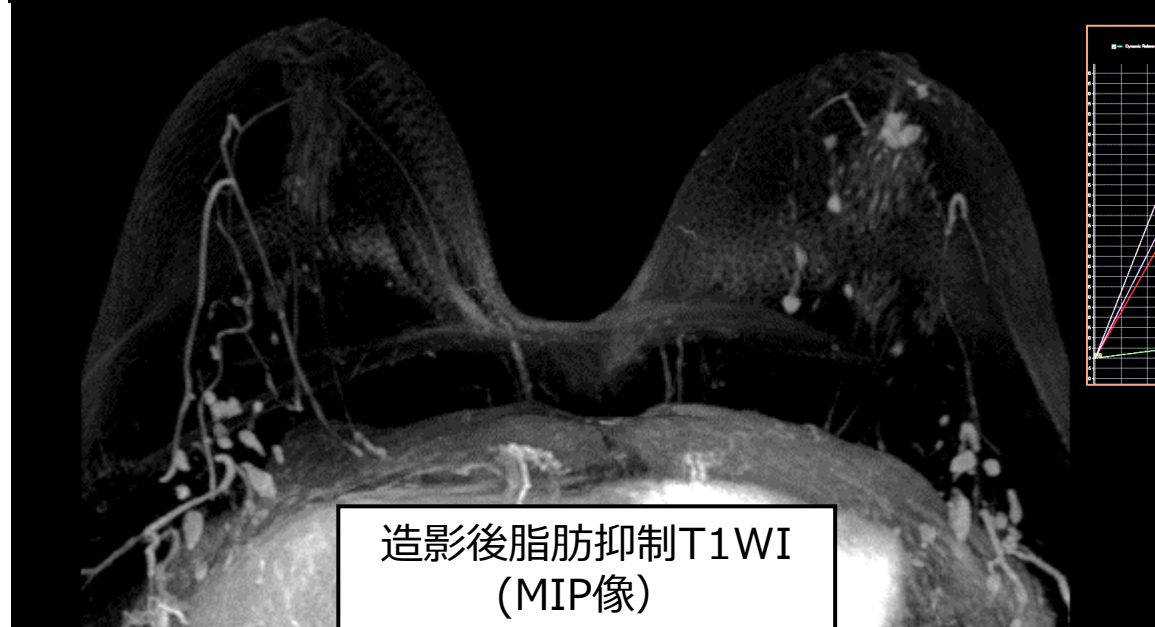
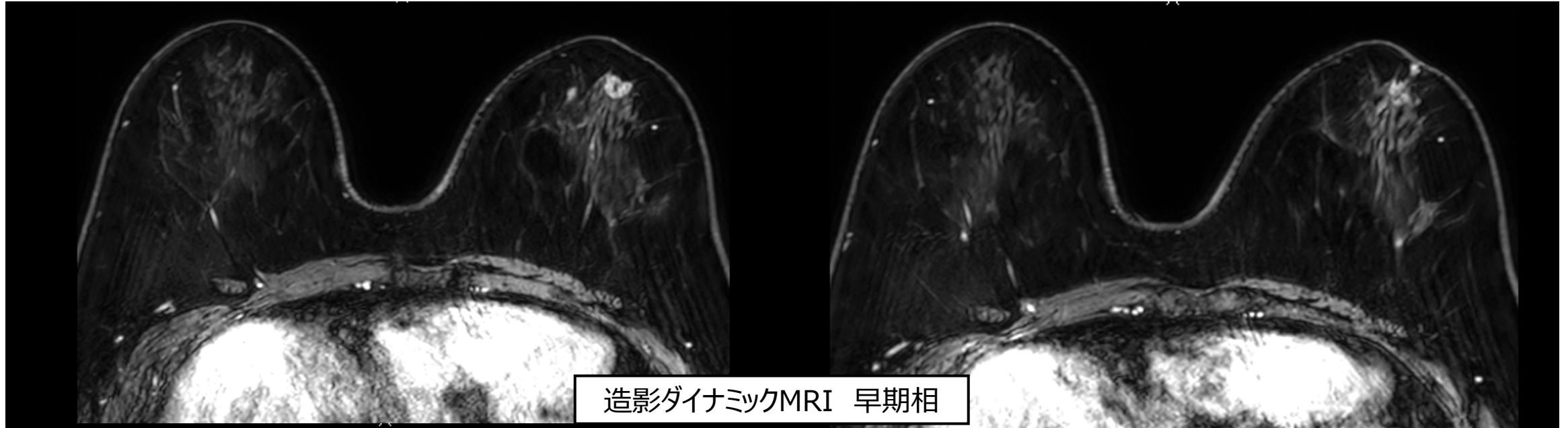
- マンモグラフィの所見と診断カテゴリーは
- 部分切除にあたり気になるところは

超音波（Bモード・ストレインエラストグラフィ））

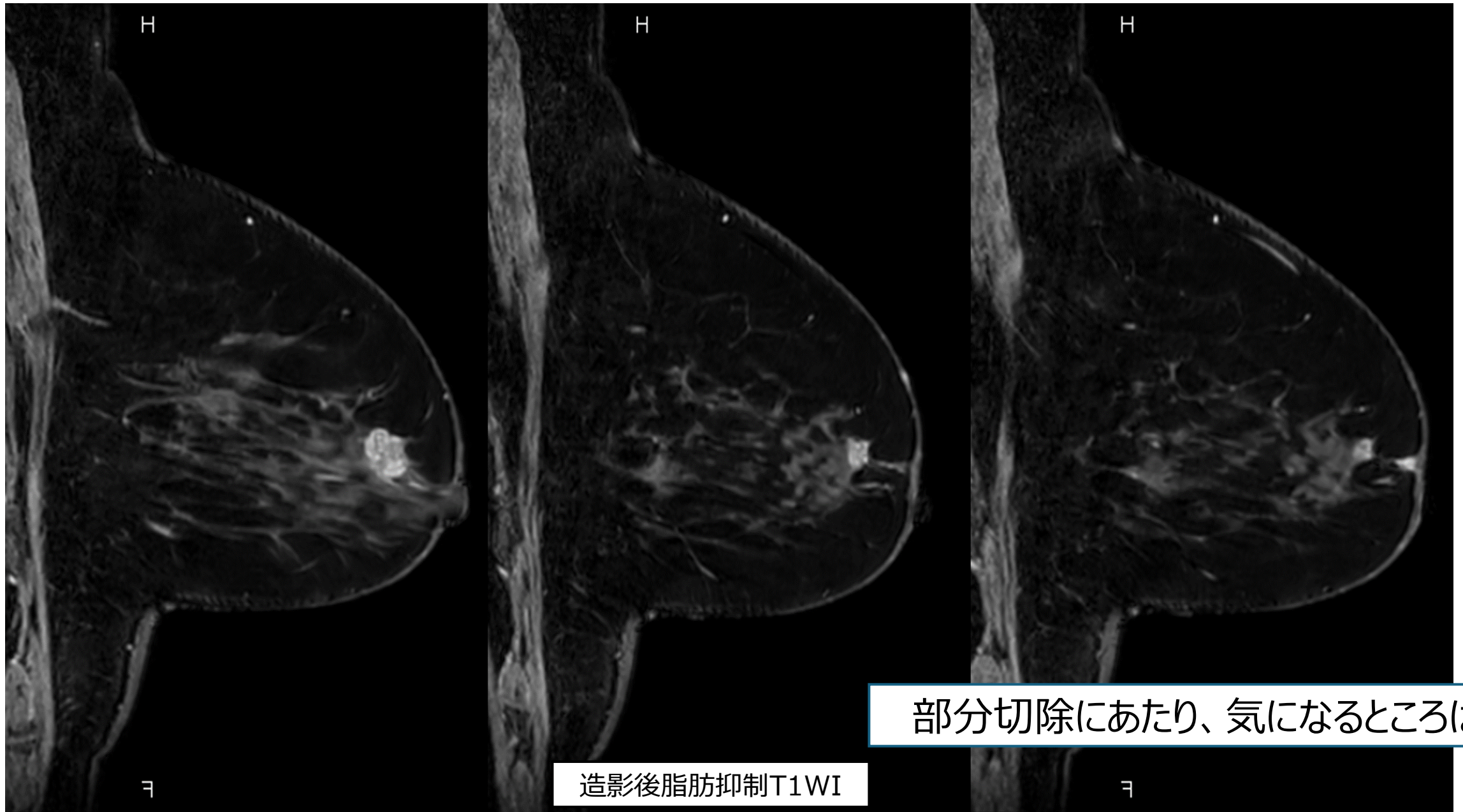


- 超音波の所見とカテゴリーは

MRI



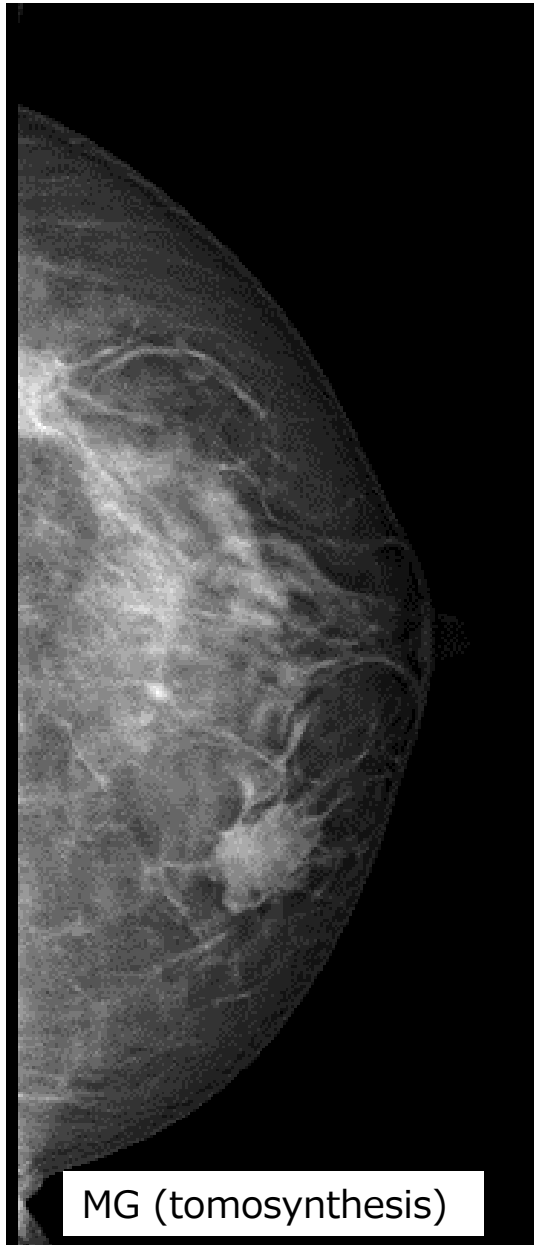
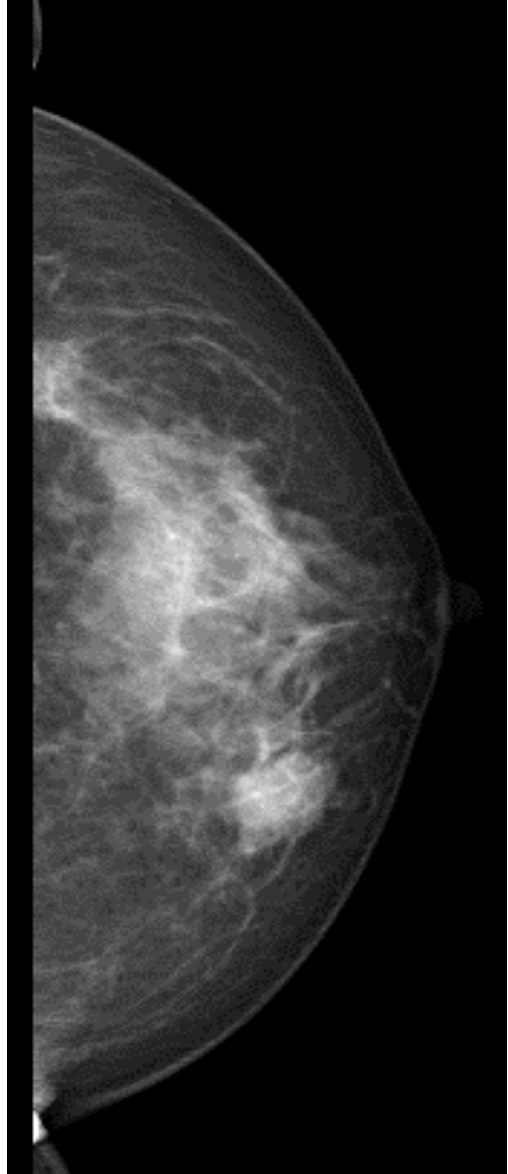
• MRIの所見は



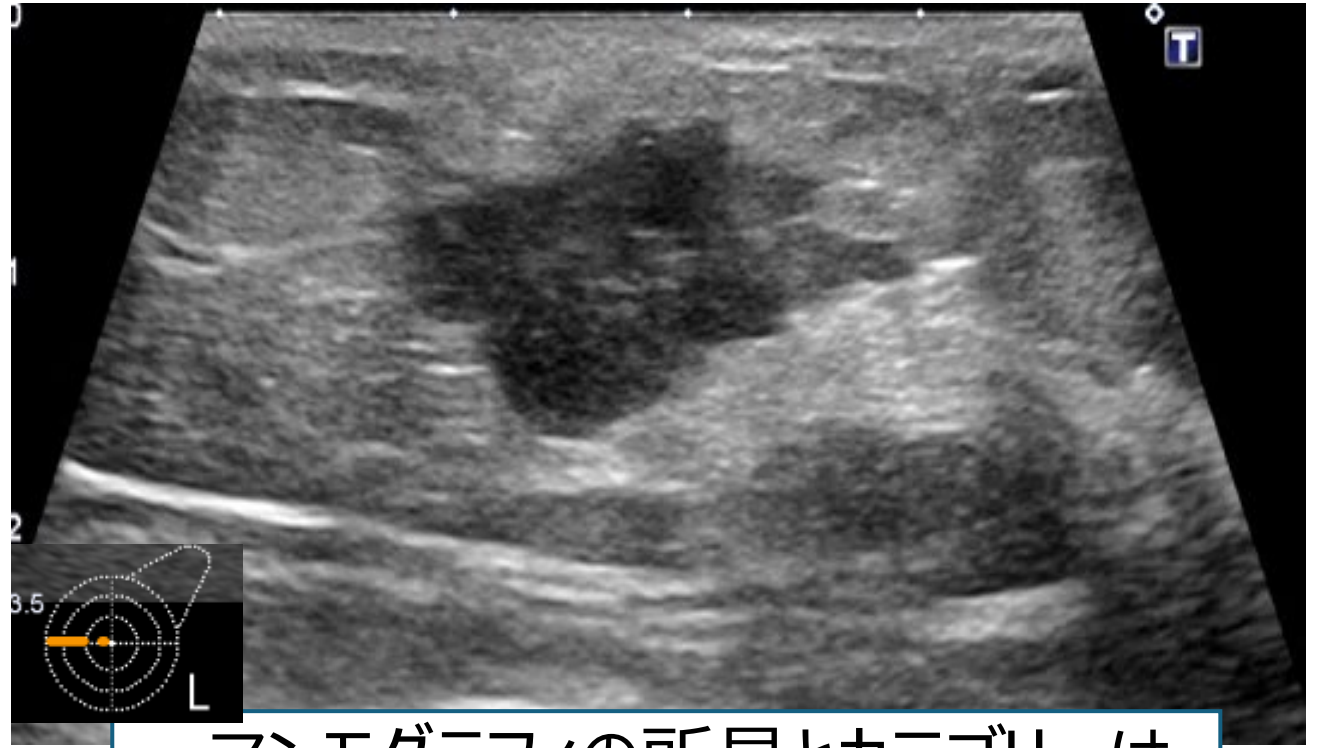
症例 3

40代女性、左乳房のしこり

マンモグラフィ、超音波（Bモード）

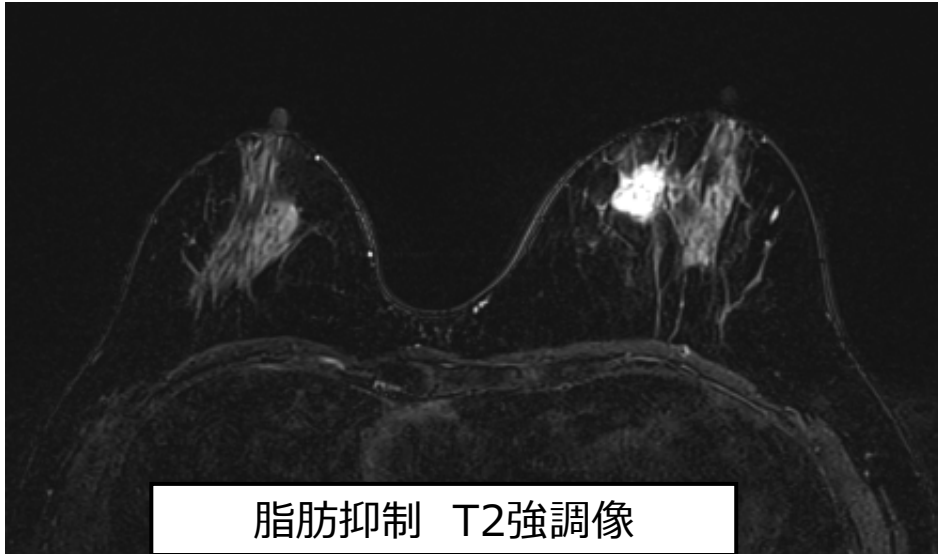


MG (tomosynthesis)

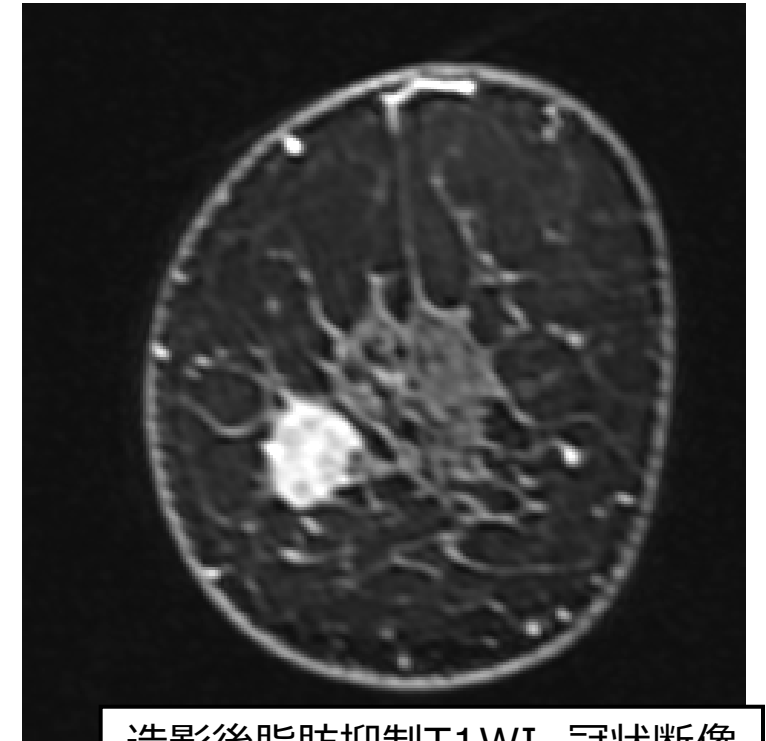
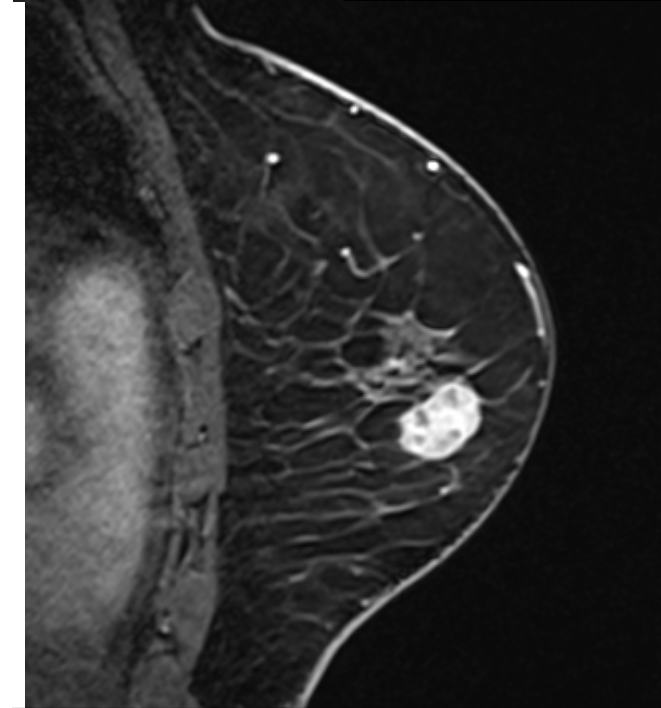
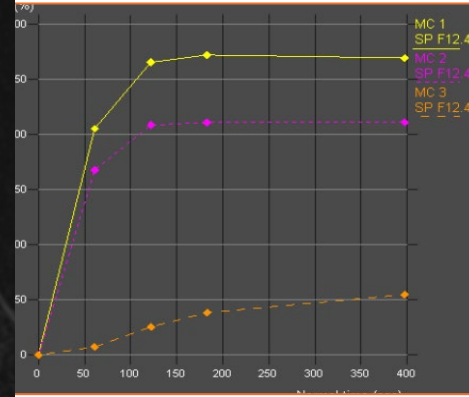
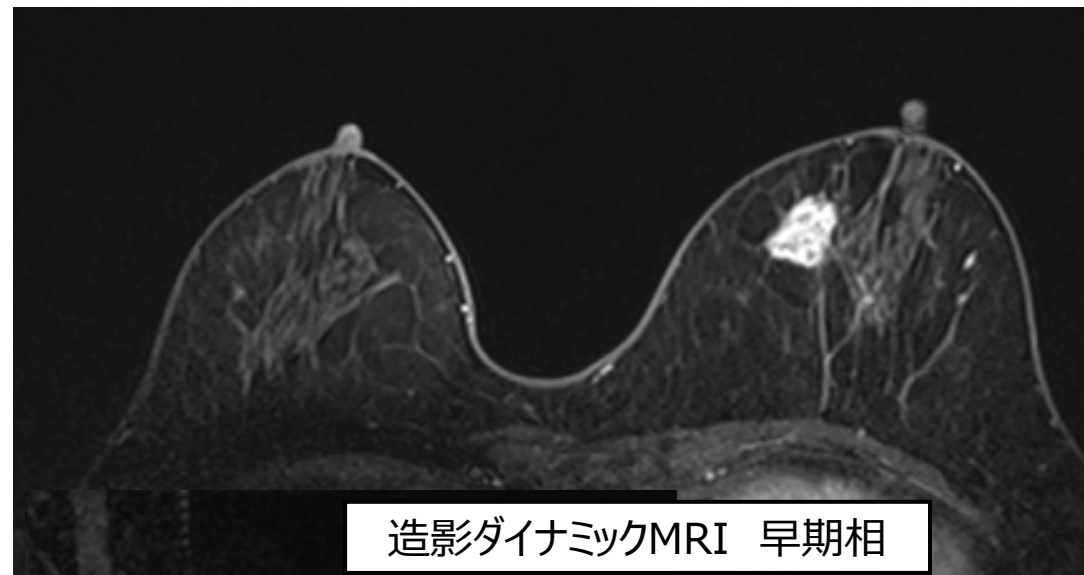


- マンモグラフィの所見とカテゴリーは
- 超音波の所見とカテゴリーは

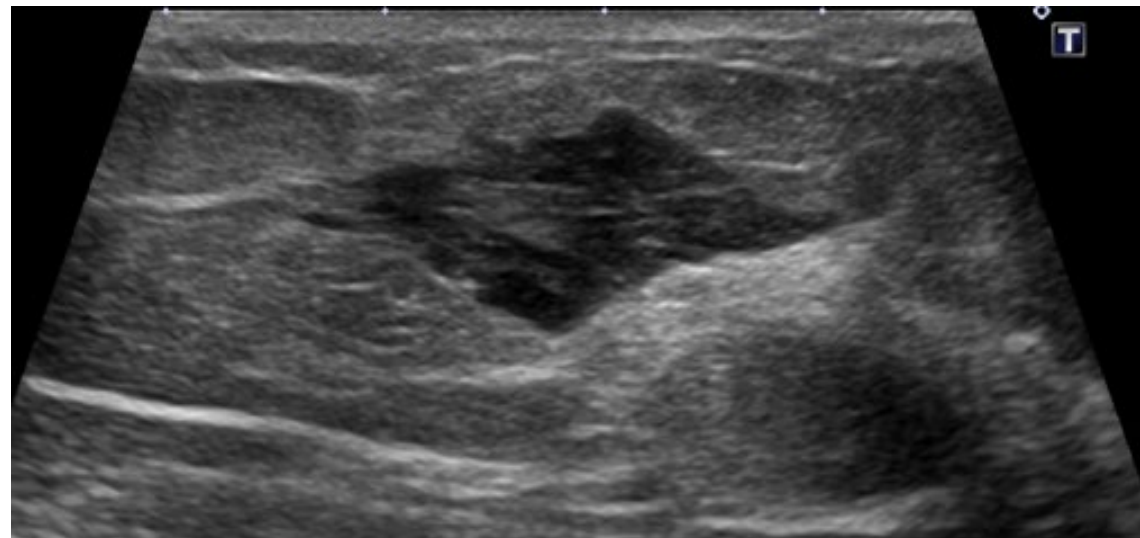
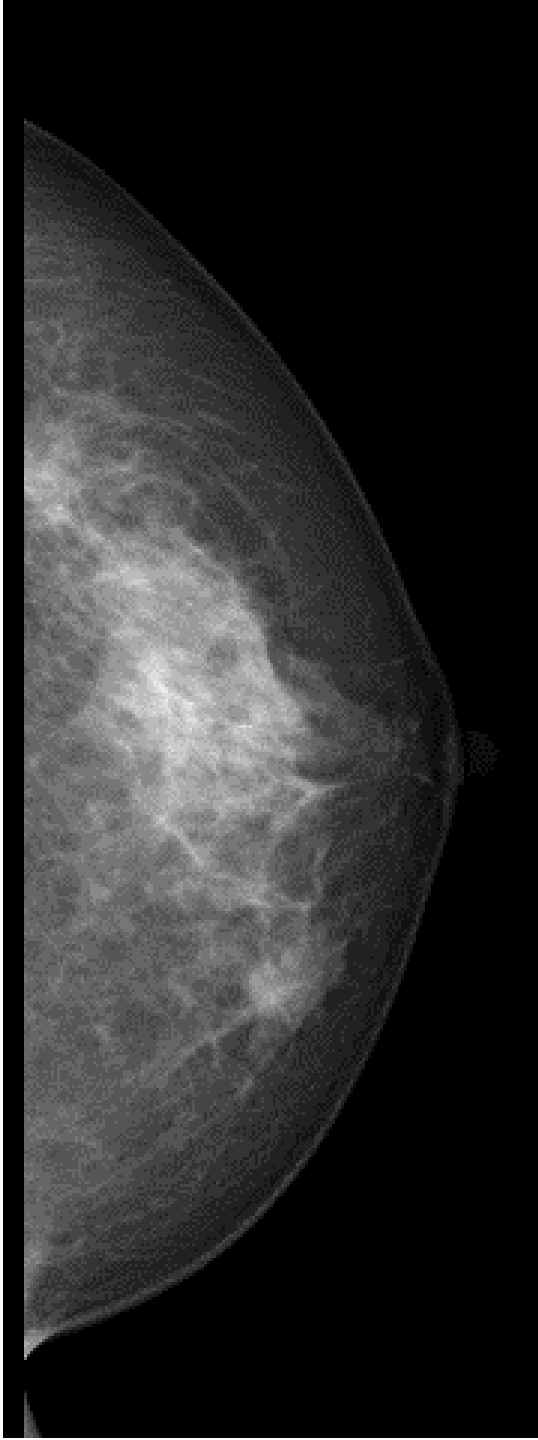
MRI (初回)



- MRIの所見は

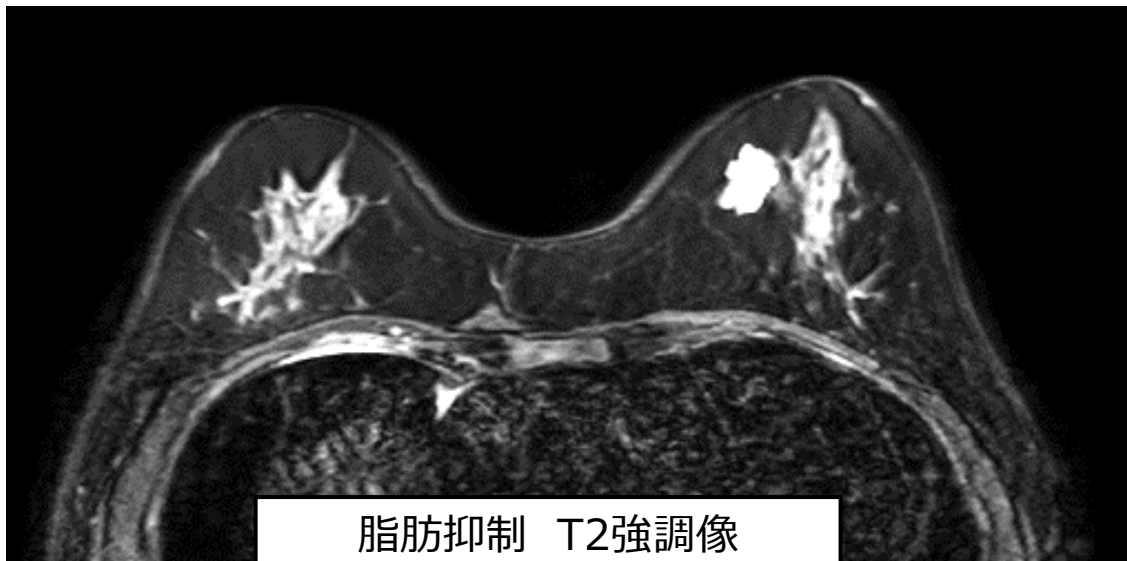


術前化学療法後

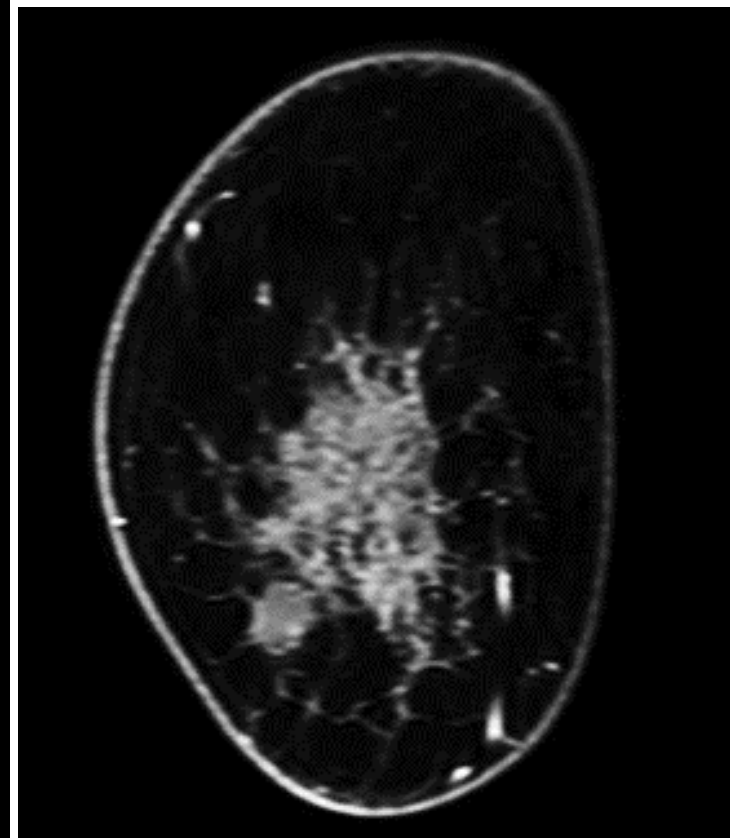
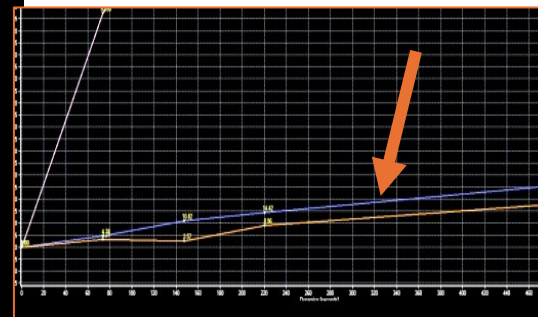
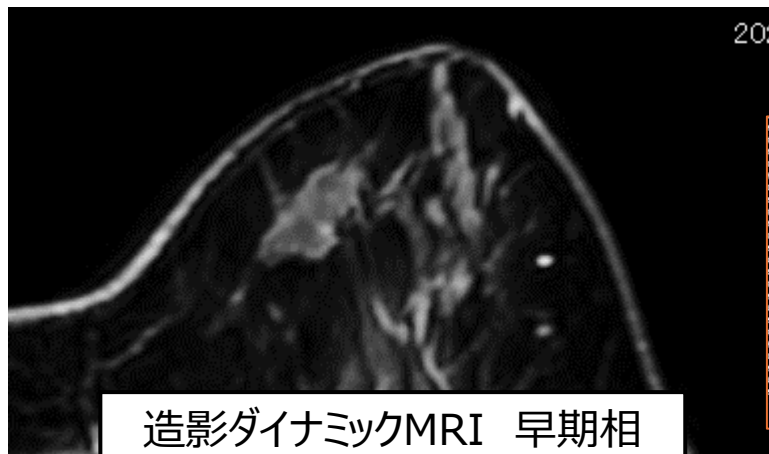


・マンモグラフィ・超音波の所見は

MRI 術前化学療法後



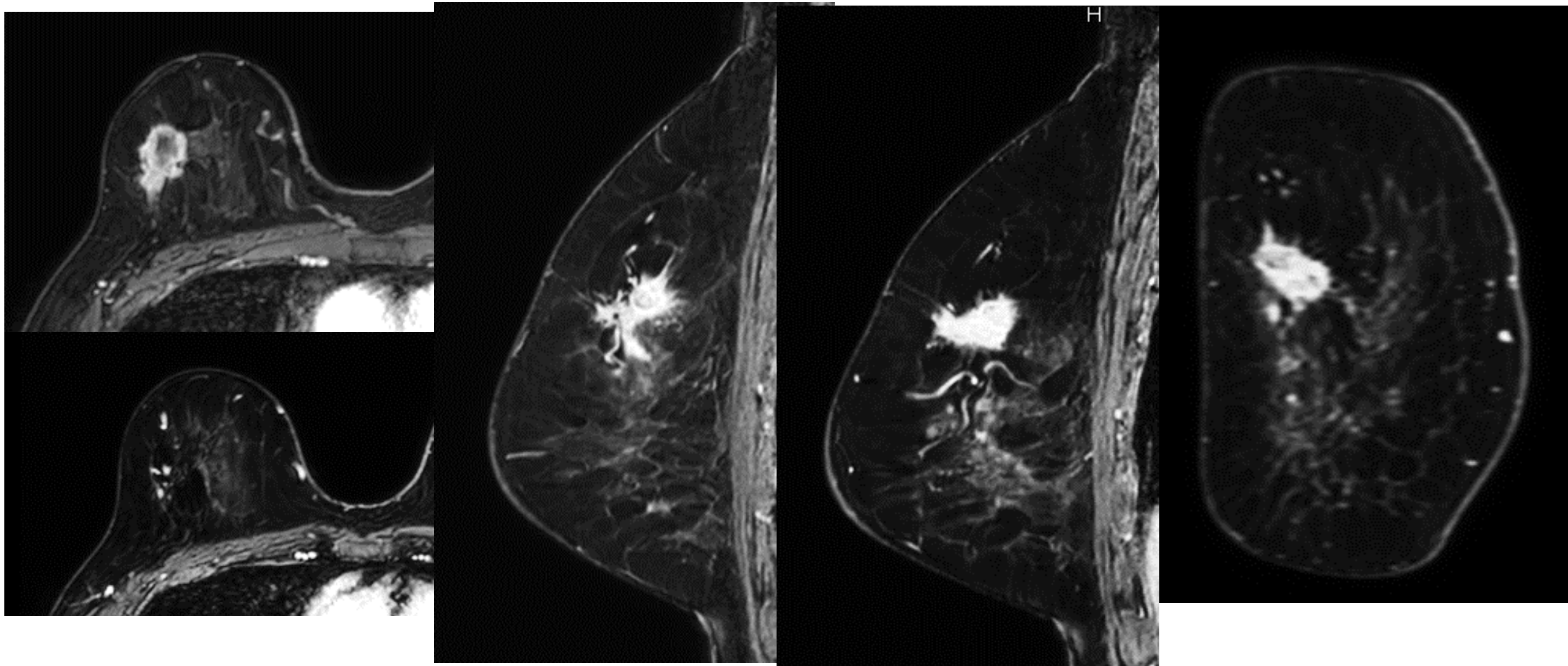
- MRIの所見は
- 部分切除は可能か



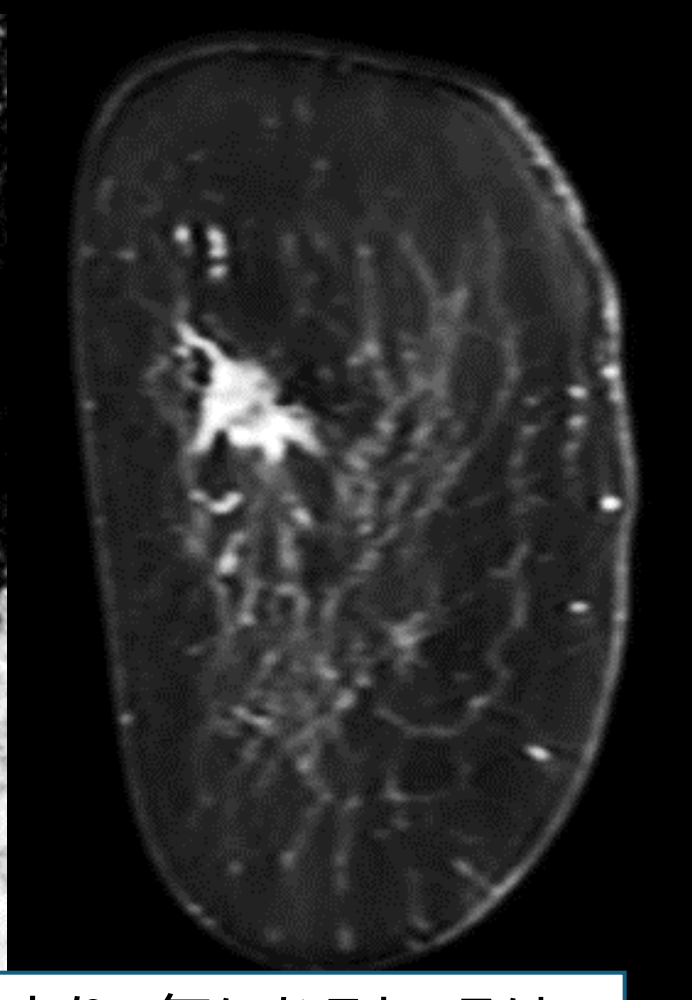
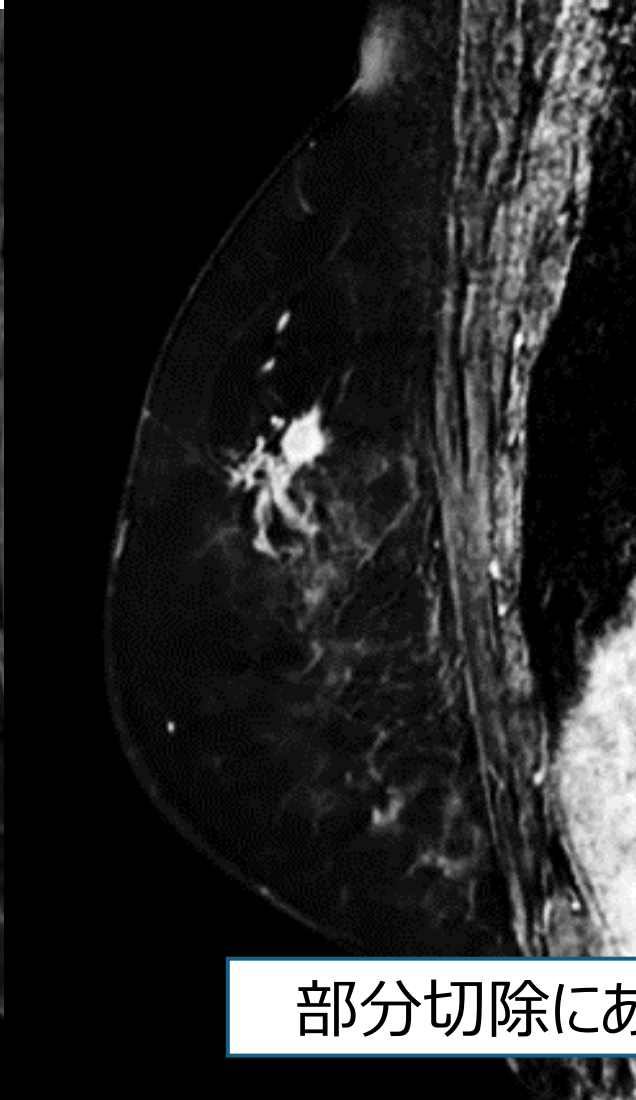
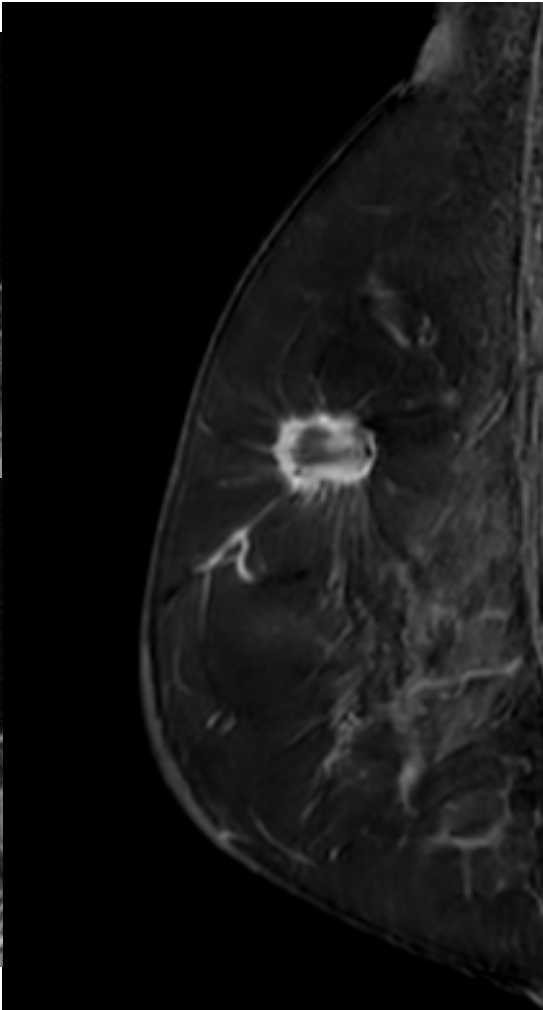
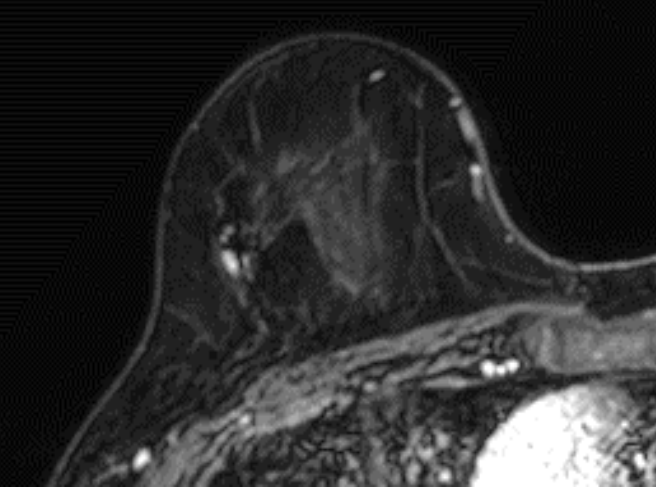
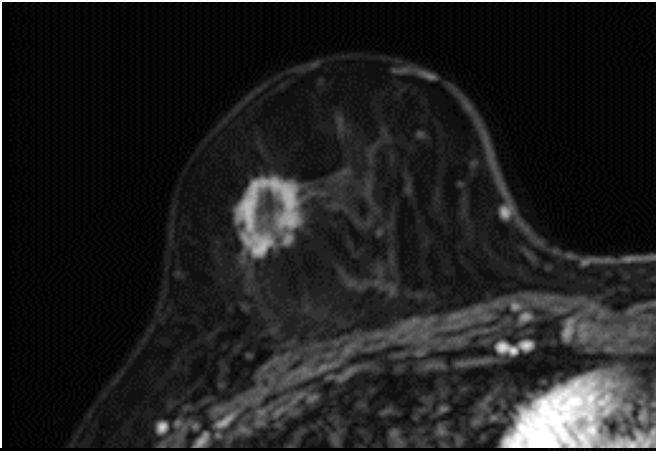
症例 4

50歳代女性、右乳房のしこり

造影ダイナミックMRI 術前化学療法前



造影ダイナミックMRI 術前化学療法後



部分切除にあたり、気になるところは

症例は以上です